

2013年10月30日

アイフルホーム高松東店 新モデルハウス セシボ「家族で収納上手な家」グランドオープン！ ～11月9日(土)よりモデルハウス公開～

株式会社LIXIL住宅研究所
アイフルホームカンパニー

株式会社LIXIL住宅研究所アイフルホームカンパニー(住所:東京都江東区亀戸1-5-7/プレジデント:今城幸)のFC加盟店である、アイフルホーム高松東店(会社:スリーエムホーム株式会社/社長:池田正弘)では、このたび「セシボ～家族の絆と夢を育む家～」の新モデルハウスを高松市福岡町の総合住宅展示場 セトラ高松内に完成させ、11月9日(土)から公開します。



《アイフルホーム高松東店の新モデルハウス「セシボ」の外観イメージ》

今回グランドオープンするアイフルホーム高松東店のモデルハウス『セシボ～家族で収納上手な家～』は、アイフルホームが考えるキッズデザインの考え方を基本に、「1,000人のママに対するアンケート」を実施し、家事や子育てで家のこんなところが「不便」、「使い勝手が悪い」との質問に対し、『家が狭くて収納が無いので散らかって片付かない』と4人に一人のママが「収納」についてストレスを感じていることがわかった結果から、アイフルホーム女性開発チームが開発・設計しました。“女性の目線”と“建築のプロの目線”で、パパや子どもたちが自然とお片付けしやすくなるアイデアや、時間が無くて片付けられなくてもすっきり暮らすプランなど、「自分のモノは自分で、結果、家族みんなで」片付けが自然とできるようになる収納上手な家、働くママにとって家事に費やせる時間は限られているため、“家族が率先して家事を手伝ってくれる”家となっています。

ポイントは6つ。玄関、キッチン、リビング、サニタリー(洗面所)、クローゼット、ロフト(小屋裏収納)にそれぞれ工夫を盛り込み、パパも子どもも自然と片付けしやすいく提案を用意致しました。

また、家として「家族を守る」という住宅の基本性能を向上させ、繰り返しの地震に強い“制震システム「EVAS(イーバス)」”を搭載。さらに、エネルギー問題への取り組みに対しては、“屋根一体型太陽光発電システム”を採用。さらには、住まう人のストレスフリーを考えたご提案として、キッチンや洗面所、浴室など、汚れやすい水まわりのお手入れ簡単で使いやすい最新の住宅設備を採用しています。

アイフルホームでは、家族みんなの“絆”を深め、家族一人ひとりの“夢”をかなえる「生涯にわたって幸せな暮らしを“ずっと”続けていける住まい」を今後もご提案していきます。

【報道関係者のお問合せ先】

(株)LIXIL住宅研究所 広報・宣伝部 担当:千明(ちぎら)

電話:03-5626-8251 メール:chigirak3@lixil-jk.co.jp

アイフルホーム ホームページ/TOP URL:<http://www.eyefulhome.jp/>

《アイフルホーム高松東店 新モデルハウス概要》

オープン日：2013年11月9日(土)

所在地：〈住所〉香川県高松市福岡町2丁目1-26 RNC 総合住宅展示場 セトラ高松内
〈電話番号〉087-813-3118

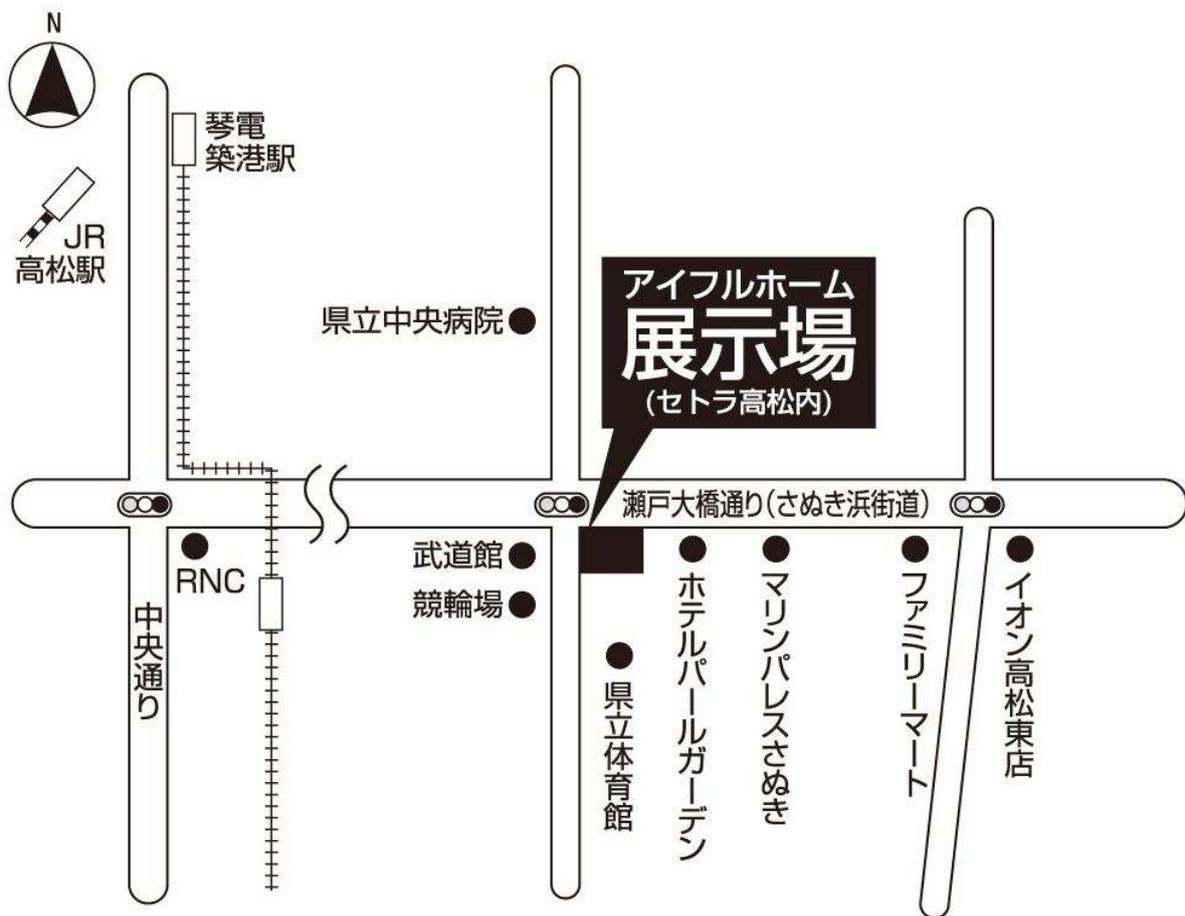
営業時間：10:00～17:00(定休日:水曜日)

商品名：「セシボ～家族で収納上手な家～」

外観デザイン：コンテンポラリースタイル

面積：43.85坪(延床面積)

案内図：以下参照



【報道関係者のお問合せ先】

(株)LIXIL住宅研究所 広報・宣伝部 担当: 千明(ちぎら)

電話: 03-5626-8251 メール: chigirak3@lixil-jk.co.jp

アイフルホーム ホームページ/TOP URL: <http://www.eyefulhome.jp/>

新提案『セシボ ～家族で収納上手な家～』の特長

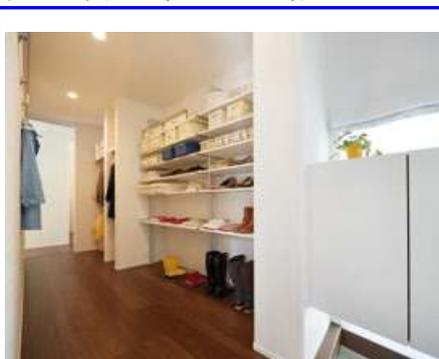
家族みんなで片づけできる「家族で収納上手な家」のご提案の一部をご紹介します。

■エントランス(玄関)

玄関でのポイントは、上がり口を家族用とお客様用とで分けること。家族用玄関から、みんなの靴がしまえるだけの大容量の収納“ファミリークローク”であること。玄関から「みんなのシューズクローク」→外出時のコートなどをかけておける「すっきりファミリークローク」の動線とし、パパ、ママ、子どもそれぞれに収納場所を設けることで、そこを通ると自然と片付けながら部屋へ行くことができます。

■キッチン

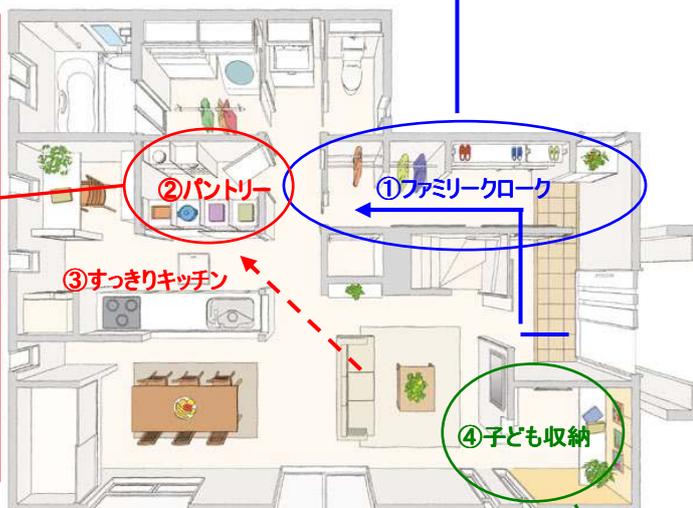
キッチンでのポイントは、動線をスムーズに、しまいやすく・使いやすい便利な収納であること。パントリーをキッチン裏に配置し、パントリーとキッチンとの間にどちらからも使える「どっちからもパントリー」をご提案。キッチン側からも取り出せるので料理をするときに便利な収納となっています。さらに、キッチン周りの収納や冷蔵庫などがリビングから見えないように配置し、急な来客でも散らかっているのが見えない「すっきりキッチン」をご提案しています。



①玄関収納の工夫「ファミリークローク」家族用玄関→「みんなのシューズクローク」→「クローゼット」の動線



②キッチンの工夫「どっちからもパントリー」両側から使える、使い勝手の良い収納



◀「家族で収納上手な家」1階平面図イメージ▶

■リビング

リビングでのポイントは、「子どもが楽しく、遊び感覚で片づけられる」こと。子ども専用のスペース「子ども収納」を用意することで、子どもが楽しく、遊び感覚で片付けをするように促します。中には低いハンガー掛けを用意するなど、子どもが使いやすく、自分で出来る工夫を盛り込んでいます。

その他、洗う、干す、たたむ、しまうといった作業をラクにこなせる「脱衣室収納」や両サイドに入口を設け、2ヶ所から通り抜け出来る「ウォークインクローゼット」、たまにしか使わない季節家電や思い出の品等をしまうため、小屋裏の空いているスペースを使った「小屋裏収納」などの工夫で家族みんなで収納上手になる家をご提案しています。



④子どもの収納の工夫「片づけを遊びにする 子ども収納」